

JR 東日本「大人の休日倶楽部」会員向けカルチャースクール

「歴史あるものづくり県 富山を学ぶ講座―第 2 弾―」開催

9 月 7 日・20 日・10 月 5 日 13 時 30 分～15 時

大人の休日倶楽部趣味の会・神田万世橋教室

(東京都千代田区神田須田町 1-25 JR 神田万世橋ビル 3F)

富山県は、JR 東日本「大人の休日倶楽部」とのタイアップで同会員を対象とするカルチャースクール趣味の会（神田万世橋教室）にて、「歴史あるものづくり県 富山を学ぶ講座―第 2 弾―」を開催いたします。講座は 9 月 7 日・20 日・10 月 5 日の 3 回にわたり開催し、講座終了後には「富山を体験する旅」も予定しています。



「50 歳からの旅と暮らしを応援します」をコンセプトに、JR 東日本が 2005 年 5 月に発足した会員組織「大人の休日倶楽部」は、2016 年 3 月末には会員数が 200 万人を突破いたしました。なお、富山県に関する講座は昨年度から開催され、今回で 4 回目となります。

今回開催する「歴史あるものづくり県 富山を学ぶ講座―第 2 弾―」は、富山県の新たな魅力を紹介する講座です。テーマは「日本酒と薬文化」。初回では、北アルプスの雪解け水を仕込み水に用いている酒蔵が、酒づくりを通して富山の水の恵みについて伝えます。第 2・3 回は薬文化について。富山の売薬は、江戸時代の「先用後利（せんようこうり）」という顧客との信頼関係と北前船の隆盛で大きく発展。明治時代、財を成した売薬資本家たちは、金融業界など多くの事業に投資し、産業近代化を主導しました。そうした歴史とともに、現在も研究・開発が進められている「和漢薬」についても紹介します。

講座の詳細や申し込み方法などについては、「大人の休日倶楽部」ホームページ (<https://jre-ot9.jp>) 内でご案内します。参加費（全 3 回分）は、「大人の休日倶楽部カード」決済が 7900 円、銀行振込の場合は 8400 円。応募締め切りは 8 月 9 日（必着）。

※ JR 東日本「大人の休日倶楽部」会員限定

＜富山を学ぶ講座－第2弾－概要＞

■日 時：第1回 9月7日（木）、第2回 9月20日（水）、第3回 10月5日（木）
13：30～15：00 （各回90分）

■会 場：大人の休日倶楽部趣味の会・神田万世橋教室

東京都千代田区神田須田町1-25 JR 神田万世橋ビル3F

（ステーションコンファレンス万世橋内）

■参加費：「大人の休日倶楽部カード」決済7,900円、銀行振込8,400円

■参加条件：JR 東日本「大人の休日倶楽部」会員限定

■応募締切：8月9日（水）必着

■URL: <https://jre-ot9.jp/>

※全講座終了後、「富山を体験する旅」の開催を予定しています(別途費用がかかります)。

《各回のテーマ・内容概要》

第1回 9/7（木）富山の地酒について

北アルプスの良質な水、湧き水を贅沢に用いる富山の酒造り。その工程を解説します。

講師 岩瀬新吾氏

皇国晴（みくにはれ）酒造株式会社代表取締役。富山酒造組合副会長。

富山県黒部市出身。東京の酒卸勤務や旧国税庁醸造研究所での研修を経て、
「名水百選」の天然水が湧き出る里の老舗酒造（現会社）に勤務。

第2回 9/20（水）薬都・富山の歴史

300年以上の歴史と伝統を誇る富山売薬について、他の産業とのつながりも交えて紹介します。

講師 米原寛氏

越中史壇会会長。日本海学推進機構アドバイザー。県立高校の校長、
立山博物館の館長などを歴任。富山県の文化史、売薬史、立山信仰史に
関する論文を数多く執筆。著書に「富山県薬業史」など。

第3回 10月5日（木）くすりの富山の和漢薬と健康

「漢方・和漢薬とは何か」から、漢方・和漢薬とがんに関する研究の話まで、分かりやすく紹介します。

講師 濟木育夫氏

富山大学名誉教授。同大学和漢医薬学総合研究所にて、和漢薬を用いて、がん転移や免疫・アレルギー性疾患の制御に関する研究に従事。2017年に退職し、現職。



《会場地図》



アクセス

JR 秋葉原駅より 徒歩4分

JR 神田駅より 徒歩6分

JR 御茶ノ水駅より徒歩6分

【お問合せ 事務局】

株式会社ピーアールセンター 担当／内田

TEL : 03-5679-5202 FAX : 03-5679-5203

E-Mail : info@prcenter.co.jp